

千代田九条の会 秋の特別学習企画

激動のラテンアメリカ

新自由主義から国民主体の政治・経済へ

ラテンアメリカで次々と誕生した左翼政権。
長い間アメリカの支配に苦しめられた国民が、「新自由主義」から「国民のための政治経済」への変革を作りだしたパワーとは何だったのか。

キューバ、ベネズエラなど南米に長く滞在し現地を見聞した研究者が豊富な体験を基にリアルに分析し語る講演です。

自民党政治から変革の第一歩を歩み始めた日本で、これから私たちがどう運動を発展させていったらよいのか。みんなで学び考える学習会を企画しました。



講師：新藤 通弘

しんどう みちひろ 1944年生まれ
1970年より、ラテンアメリカ各国を訪問。通算12年キューバに滞在。
1994年、イギリスの雑誌「エコノミスト」主催のキューバ経済シンポジウムにパネラーとして出席。2008年—2009年キューバで開催のグローバルイノベーション国際会議に招待参加。
現在、東京国際大学商学部、城西大学経済学部で非常勤講師を勤める。
著書：『現代キューバ経済史』（大村書店、2000年）、『革命のベネズエラ紀行』（新日本出版社、2006年）他、キューバ、ベネズエラなどラテンアメリカについての論文多数。
アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会常任理事。

日時 11月27日(金)午後6時45分(開場6時30分)

会場 エデュカス東京

住所：千代田区二番町12-1

参加費 500円(資料代)

主催：千代田九条の会

お問い合わせ：福島 (TEL090-4398-4208)

Eメール mail@chiyoda9.com

HP http://www.chiyoda9.com

